

年に一度は健診を受けましょう

大阪きづがわ医療福祉生協では病気を治療することだけにとどまらず、病気を予防する健康づくり活動に力をいれています。
大正区・西成区・港区にある診療所で健康診断を行っています。
お近くの診療所でぜひご受診ください。



健診実施診療所

※健診内容・料金・健診時に必要なものについては、各診療所にお問い合わせください。

▶西成民主診療所 お問合せ・ご予約 06-6659-1010		
平日健診	午前	月～金 9:00～12:00
	午後	月・水・金 18:00～20:00
日曜健診	第2もしくは第3日曜(月1回) 午前9:00～12:00まで	
▶大正民主診療所 お問合せ・ご予約 06-6554-1197		
平日健診	午前	月～土 8:30～(月・火がおすすめ)
	午後	月・火・金 17:30～
日曜健診	第3もしくは第4日曜(月1回) 午前8:15～11:30まで	
▶みなと生協診療所 お問合せ・ご予約 06-6571-5594		
平日健診	午前	月～土 9:00～
	午後	月・火・水・金 18:00～
日曜健診	月1回(実施日はお問い合わせください) 午前8:15～11:30まで	

「がん健診」を「早期発見!」

「年1回は受けましょう!!」

中年期を越えると高血圧、高脂血症などの病気が発見される場合があります。がんもこの時期に多く発見されます。

慢性疾患では、私たち医療従事者の役割は、病気があっても心筋梗塞や脳梗塞など重い合併症で日々の生活が一変しないように、療養生活をサポートすることです。

一方、がんについては、これを頑張ればがんにならないという決定的なものはありません。唯一、健診によって早期発見できれば、早期がんとして完治できるものが多いのです。進行したがんでは、他臓器への転移や手術が困難となつて苦痛を伴います。

「がんになってもがんで死なない」昨年の大腸がん学会での消化器外科の医師の言葉です。

「がんになってもがんで死なない」ために



健診にはCT機器なども使用しております。

元気で生活されている組合員さんは年に1回健診を受けるよう習慣化していきましよう。支部の運営委員さんは「支部組合員から進行がんで死亡者を出さない」を合い言葉にがん健診をすすめてましよう。

大阪きづがわ医療福祉生活協同組合 看護部

医師や看護師の声かけに...

「どうもないから健診はしない」

症状が無いから、がん健診をしてほしい。症状があれば、進行がんで治療困難かもしれません。

「死んでもいいから健診はしない」

死にいたるまで、その疾患にまつわるあらゆる症状を緩和させることは、手術と同じ位に大変です。

「年だから健診はしない」

年齢で身体の評価は困難です。最近90歳代でも手術される方も多くなってきました。

「みらい」に名称が決まりました。これからはよろしく。83名の方から、202の名称(重複も)の応募がありました。「ありがとうございました。」

最終的には、3つの名称に絞り込みましたが決定するには、編集委員が頭とハートを痛めます。応募された方の想いがこもっていますので一つに決めるには決断、未来志向や言いやすさ、みなさんに馴染みややすさなどを、考えて決定しました。

統一して編集会議をしていますが、まだまだ皆様に喜んでいただける機関紙になっているか不安を感じていますが、はがきの応援が元気の素になっています。

副理事長 別所 義正



004 今月のいちまい

応募の中から慎重に大胆に審査する編集委員の皆さん。

理事会報告

日時 5月16日[水] 午後6時半から
場所 港近隣センター会議室
出席 21名/24名中

前回理事会議録の確認 協議事項

- 一号議案 総代会議案書関連
 - 二号議案 職員確保に向けて(奨学金制度設立)
 - 三号議案 就業規則に関連の件
 - 四号議案 議事録会議録作成及び押印代行の件
 - 五号議案 その他
- 「設立を祝う会」仮称 実行委員会委員会に関して
第一回実行委員会 6月2日(土)本部事務所
9月16日(日)大正区民ホール於

各報告事項

新機関紙名称、応募作品選定に関する確認
各エリア、委員会など
5月12日[土] 震災支援参加(宮城県山元町)

「核兵器のない平和な世界を」

あなたも
参加しませんか

● 平和行進 (7月4日) ● 原水禁世界大会 (8月4日～9日)

広島、長崎に原爆が投下されて、今年で67年がたちます。日本は世界でただひとつ、原爆の被害を体験した国です。被爆の実相を伝え、人類と核は共存できない「核兵器のない平和で公正な世界を」をスローガンに今年も広島・長崎で第57回原水禁禁止世界大会(8月4日～9日)がひらかれます。旧港医療生協(現港エリア)では、世界大会に毎年青年が参加、新婦人港支部は毎月1回の6・9行動で、核兵器全面禁止の署名をあつめています。7月4日の平和行進には大正区や西区の仲間とともに、大正から此花まで歩きます。

このような私たちの声と行動が国際政治を動かしています。

核兵器と原発との関係や世界の放射線被害の実態などを大会で学び、1日も早くこの地球から核兵器をなくそうではありませんか。そのためにひとりでも多くの代表を世界大会に送りましょう。

港エリア 佐藤 明



「東日本大震災 被災地支援」はやく元の生活にもどれるように

被災地に思いをよせ、私たちも忘れることなく日々を送り、微力でもいいから継続した支援を続けることが大切だと思ふ。

みなと生協診療所 姉川 紀代美



ち上げられた船がまだ残って、倒れそうになっている。復興のためのトラックなど往きかうこともない。過疎の地域だからなどと言いつつは聞きたくない。人が住み、この地の暮らしや笑顔があったはず。その証拠に健康チェックでの人々は元気だった。津波以降の体調の変化を語っていただいた。そのかたがたに手を差し伸べるのが政治ではないだろうか。

1年前から近畿地域の医療生協を中心とした支援で、元気を取り戻された被災者の吉野さんが私たちの支援一行をもてなして頂いた。

班会で、1ヶ月も津波でぬれた服が着替えてできず、気がつけば乾いていた、と笑って話していただいた。

ここは宮城の湘南と呼ばれていたその地、元の生活が送れるようになってほしい。

被災地に思いをよせ、私たちも忘れることなく日々を送り、微力でもいいから継続した支援を続けることが大切だと思ふ。



この国の政治家は一体何を
しているんだ。
「ボス」伍コーヒーの宣伝の
ようにため息をついた。
津波で建物の外壁だけが
残った小学校、一階が壊れ、誰
も住まない一軒家があちこち
に散在している。道路わきに打



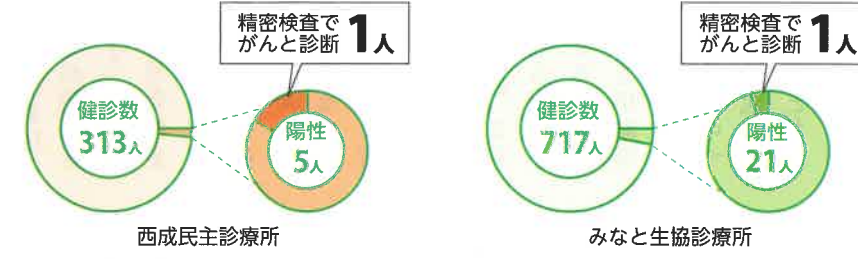
元気で長生きが
医療福祉生協の
目標です

2011年度も各エリアで多くの方に胃がん・大腸がん健診をうけていただきました。

年齢を重ねると健康への不安もいろいろと出てきますね。大阪市の市民健診では下記の健診が行えますが、加えて女性の方は乳がん・子宮がん健診を、男性の方は前立腺がん健診(血液検査)をうけていただきます。元気で長生きが医療福祉生協の目標です。「誕生月には健診を」とみんなで声を掛け合い、地域の健康づくりを増進させましょう。

健診での「早期発見」がキメ手。

胃がん
健診 (2011年)



体談 健診でいのちをとりとめた組合員さん

みなとエリア在住の若狭さんは健診を受け、がんが見つかり手術を行われました。術後の若狭さんは語られます。

「昨年度バリウムを飲む人間ドックを受けた際、胸焼けの症状もあって精密検査(胃カメラ)をうけたんです。その時に胃潰瘍が見つかりました。で、今年からはじめから胃カメラの人間ドックを受診しました。その結果、組織検査で「すぐ病院での治療を」といわれた時はショックでした。でも見つかったからには治療に臨もうと決めました。そして5月はじめに9日間の入院というので簡単な手術かと思えば、胃を2/3とる大

手術でした。手術は腹腔鏡下で施行されました。」

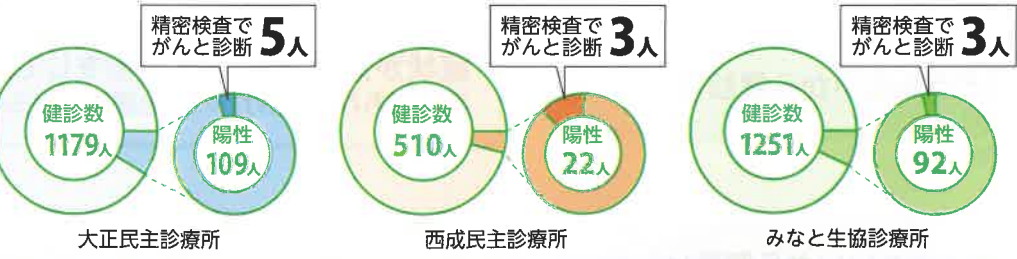
健診を受けてほしい

「年に1度は健診を受けようと組合員さんにも伝えてほしい。仕事仲間の中には健診が怖いといって受けない人もいますが、私は健診を受けて本当によかったと思います。」

術後はご本人の体力もあり、本当に元気です。食事もいつものように食べられ体重も元にもどられました。早期発見でしたので抗がん剤も使用しませんでした。そして今回私たちの前で日焼けした元気な笑顔で快くお話をくださいました。

みなとエリア・若狭 弘道さん

大腸がん
健診 (2011年)



体談 早期がんを内視鏡で切除

鶴町にお住まいの松本勝さんは2009年の大腸がん健診で、2回のうち1回が陽性でした。翌年も1回陽性だったので、覚悟を決めて紹介状を書いてもらい、大正病院で大腸ファイバー検査を受けました。7ミリと10ミリのポリープが見つかり、内視鏡で切除しましたが、2つのポリープの1個が早期がんでした。1年後も検査を受け、8ミリのポリープを切除し、

細胞の検査でがんが見つっています。今年も4月に大腸ファイバーを受け、ポリープを切除しましたが、がんはありませんでした。松本さんは幸い2度とも切除したポリープの先端だけのがんだったので、おなかを切ることもなく済みました。松本さんは「検査はしんどいけど、また来年も経過を見てもらうつもりや」と報告してくださりました。

大正エリア・松本 勝さん

合併記念コンクール

きづがわに輝く虹と医と介護

発展してほしいという気持ちを含めて



西区 泉田 八重子さん



たくさんのご応募



ありがとうございました

応募作品は全て合併を祝い、合併によって地域住民の健康と暮らしが、大きく前進することを期待したものでした。川柳では、長生きを心から喜び保障することが、合併により出来ることを素直に喜んでいる、高齢者の声です。書道では、大災害と不況という厳しい現実、作者は小学生でありながらも立ち向かう勇気を、みんなに与えてくれます。写真では合併地域の特色である渡船に焦点を当て、大きな橋では出来ない庶民の願いを丁寧に送り届ける、合併の真の目的を映し出しています。絵画では合併した六区の仲間が支え合う手を抽象化して、鮮明にイメージさせています。特選の俳句では、医療・福祉の大きな虹が木津川地域にまるで橋のように掛けられたと、合併の喜びを感動的に詠っています。

最後に、多くの作品を応募下さったみなさまに厚く御礼申し上げます。

理事長 蒲生 健

新機関紙 名称



大正区 長嶺 和美さん



「未来」に向けて大きく羽ばたいて

みらい 新機関紙名称決定!!

自分が応募した名称が選ばれたと聞き、本当にびっくりしました。

よくテレビのクイズなどには応募し、その為に30枚ほど、葉書を買っています。当たったら何に使おうかなど、考え応募するのですが、この度は無欲でした。それも5月31日締め切りぎりぎり午前中に、ファックスで送りました。

「未来」に向けて大きく羽ばたいて欲しいという願いをこめて、漢字で書いたのですが、かなで「みらい」となるそうです。とても響きが良いし、好きな言葉なので、嬉しいです。

川柳にも3句出しました。川柳も入選したらいいな！欲張りかな？

初めて出した名称が、機関紙の名前になり、これ以上の喜びはありません。これからもずっと使っていただけるのですから！

インタビューー 渡口 差知子

機関紙のなづけ親となり幸運を手にした喜びの声をお聞きました。これからも体操や、弁当ボランティアなど大阪きづがわ医療福祉生協と長くお付き合いをよろしく願います。

特選受賞おめでとうございます。受賞されたご感想はありますか。

泉田さん:たくさんの方が応募されるのに、まさか自分が選ばれるとは思いませんでした。

この句は頭をひねって考えたというより、ぱっと思い浮かんだので自分でもびっくりしています。まず始めに、「きづがわに 羽ばたく」という言葉が頭に思い浮かんだけど、「虹」ということばには「輝く」ということばがぴったり合うと思い、この句を仕上げました。

虹は生協のシンボルマークだし、きづがわに虹がかかったら素敵だろうなと思います。

大阪きづがわ医療福祉生協への思いをお聞かせください。

泉田さん:思いはいっぱいあります。木津川筋にある医療生協がひとつになり、はやく大きくなりたいという思いがずっとありました。それは住み慣れた町で生きていける町づくりを押し進めていくには、たくさんの知恵と大きな力が必要だからです。

この先、医療と福祉は誰にとっても大切です。新しい法人が誕生しましたが、これからは維持、そして発展して行ってほしいという気持ちを込めて作りました。受賞できて本当にうれしいです。

インタビューー 麻田(みなとエリア職員)

めちゃうれしいです
ありがとうございました

大正区 桑本 百々世さん



生きる力

職場でも合併を盛り上げようと思い、みんなでコンクールに参加しました。たまたま私の作品が選ばれビックリしています。多くの手で支えるというイメージで描いたので、大阪きづがわ医療福祉生協がイメージ通りの形になっていけたらと思っています。



西成区 村井 美貴さん



あわよくば
百まで生きたい
このわたし



西成区 福井 初江さん

医療福祉生協は診療所立ち上げの頃から応援しています。昔から、組合員として深く関わってきました。おかげで今も楽しく過ごせています。この俳句は、考えずに口からパッと出ました！まだまだ人生これから！！



大正区 別所 義正さん



ライフワークまでとは行きませんが、渡船を撮影していました。作品を組写真4枚にして出しました。きっかけは、comcom(医療福祉生協の機関紙)で大正区の特徴的な風景の依頼が有りましたので千本松渡船を映したのが始まりです。

05年から時々撮影をしています。今度は夕日を撮ろうと場所、沈む位置などを調べて出かけています。市内8カ所にある渡船を色々なシーンと共に写しています。ただ木津川渡船は良い場所が無くて写したショットは少なく、撮影場所に苦労しています。



事業所紹介

みなと生協診療所です!!

今年で
28
周年!



笑顔と
若さあふれる
スタッフが
自慢です。

1982年、「港区に民主的診療所を」という声に答えて、沢山の皆さまの協力のもと、1983年6月1日にみなと生協診療所が誕生しました。今年で28周年をむかえます。4月から大阪きづがわ医療福祉生協みなと生協診療所としてこれからも地域をささえられるようがんばります。

利用者の方に満足していただけるように心がけています。待ち時間を少なくするような工夫や、分かりやすい会計を目指しています。一人でも多くの組合員さんに利用していただければと思っています。遠慮なく声をかけてください。

医事課



みなと生協診療所の2階で主に画像検査を行っております。超音波検査、X線撮影、CT(断層撮影)、胃カメラ、眼底カメラなどです。それぞれ外来診療や健診にて使用しております。

検査

健康な方の健診はもちろん、日常、診察におこしいただいている方々の元気のサポートをさせていただきます。定期健診と定期受診をお忘れなく! おまちしております♡

外来
看護師



現在、理学療法士3名・作業療法士1名・健康運動実践指導者1名の職員がいます。日々組合員さんのリハビリと生活習慣病の運動療法に取り組んでいます。健康づくりのサポートもしていますのでお越しく下さい。

リハビリ



倉澤所長より一言

診療所の自慢はこの笑顔と若さです。大阪城リレーマラソンにも挑戦。でも人一倍情にまろく、ついお世話しすぎたりも。今年のテーマは「一人の無縁死をださないように」です。港区西区に限らず、声なき声に気づく感性を持ちたいと思います。



みなと生協診療所

〒552-0003 大阪市港区磯路3-3-4
TEL) 06(6571)5594 FAX) 06(6571)5923



おたよりコーナー

久しぶりにまちがい探し、目も見てくなくっているのを思い知らされました。段々と体のあちらこちらに自分の思いとは反対にガタガタ。アツク若くなりたくない!

港区・青山 一美さん

すてきな楽しいそんな活動をされています。港の映画上映はどつなつたのでしようか?楽しみにしていたのに。

港区・松坂 麻由美さん

西成民主診療所のお世話になろうと思っっています。最近のこのあたりがゼーゼー言い出しました。消費税に対する恐怖と怒りでしょうか。

港区・宮井 俊道さん

昨年、はじめての息子を産んでから会員となりお世話になっております。初めての子供なのでちょっとした病気や心配事にも優しく相談に乗っていただけて助かっています。予防接種でも新しい事やこちらからの要望にも応えていただきとても患者にやさしいと感じています。

西成区・有村 一絵さん

機関紙毎月どなたかが届けてくださって居るんですね。ありがとうございます。母の紹介で3月から会員になり、日曜健診を受診しました。ほのぼのとした雰囲気でもとても良かったです。年に1回は受診するように心がけています。

西区・中林 幸江さん

先月今月も、可愛い絵でありがとう、孫達がクイズをいくつか見つけました。孫が13人います。男8人女5人絵のように賑やかです。

大正区・三田村 空美さん

合併を機会に配布のお手伝いをするようになり、ポストの中を楽しみにして下さい。

大正区・シノノメ 文子さん

ばあばといっしょにさがしました。もうすぐつゆがありますが新しい力さをさせるのがたのしみです。

大正区・松村 瑞奈さん

買い物から帰ったら新機関紙がポストに入っており、買ってしまったので家に帰って間違いないように挑戦しました。今回はすぐに分かりました。来

月号は名称が決まりますね楽しみです。私も随分元気になりました。

大正区・宮田 艶子さん

昨年の11月民主診療所の先生に、肝臓がん、腎臓がんを見つけて頂き、今年2月と3月に手術をして腎臓を摘出しました。先生のお陰で命拾いをして、診察所で早期発見し助かりました。市大で手術、先生方に変な感謝しております。

大正区・西島 やす子さん

今、歯の治療に通っています。ていねいに治療していただくので、長続きして通っています。

大正区・辻村 博子さん

笑顔がいつでもきれいな写真が沢山あって、元気がもたえます。特に班会訪問や事業所紹介の「まつぼっくり」がよかったです。

港区・北川 楓さん

新しい職員さんの紹介が楽しみです。毎号もつと紹介が増えるといいですね、新しい職場で頑張つてね。

港区・池内 相子さん

いつも楽しく見えます。写真はカラーで見やすい「おたよりコーナー」が面白いです。来月号も楽しみにしています。

港区・井手 静夫さん

前は、2カ所見つからず、主人に助けを求めましたが今回はすぐに見つかってスッキリ応募しました。

大正区・ピソフワワー さん

間違いない箇所は何度見ても、8カ所ですが。

大正区・岡本 清美さん

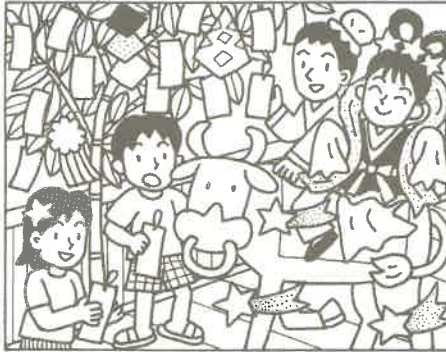
今回のまちがいは、9カ所ありますがどうなっていますか。おたよりコーナーを読むのが楽しみです。港区に病児保育室があればいいと思います。自転車で行ける距離に希望します。

港区・花原 志枝里さん

定年後も身体だけはと自慢していたのに、先日の検査で糖尿、コレステロール高、肝機能も衰えているとの結果で、シヨパンやトリシには勝てないのかな。大正区・76でもバイトしているチダイさん

どこ?どこ まちがいは7

下の絵は上と7ヶ所のまちがいが
あります。どこでしょう?



正解者の中から抽選で
15名の方に図書カード
(500円)を進呈します。

【応募方法】
解答はイラストを切り取って、ハガキに貼ってお送りください。
*なおハガキの余白に解答と合わせて今号の感想やご意見、近況などもお書き添え下さい。

【当選者の発表】
当選者の発表は図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

前号の
応募総数35名で
32名が正解でした。



「まじぼっくり」と言う病児保育室には、すごいなあと感じています。これからも病気の子どもや働くお母さんのためにも頑張つてほしいです。まちがいがし、あつと言つて間に見つかり拍手抜け。私の腕が上がったのか問題がやさし過ぎたのか。次回は少し骨の有るものを。大正区・野球じいさん

港区・66才の母さん